

講師紹介

上岡陽江さん

ダルク女性ハウス施設長・ハームリダクション東京代表／精神保健福祉士。
10代から処方薬依存・摂食障害・アルコール依存を経験し、20代半ばで回復プログラムにつながる。
1991年に薬物・アルコール依存をもつ女性をサポートするダルク女性ハウスを設立。依存症の母親とその子どものための包括的な支援に注力。
当事者への支援に加え、援助職者のための研修、グループワーク、スーパーバイジングなどにも従事。2018年より、東京大学熊谷晋一郎研究室にて連携研究員として、当事者研究事業に参加。

坂上 香さん

日本のドキュメンタリー映画監督。
NPO法人 OUT OF FRAME(アウト・オブ・フレーム) 代表として、矯正施設等で表現系のワークショップを行ってきた。
一橋大学大学院社会学研究科客員准教授。青山学院大学非常勤講師。元テレビディレクター。
長編映画監督作品
「LIFERS ライファーズ 終身刑を超えて」
「トークバック 沈黙を破る女たち」
「プリズン・サークル」
近著
「プリズン・サークル」(岩波書店)
「根っからの悪人っているの？被害と加害のあいだ」(創元社)

古藤吾郎さん

ハームリダクション東京共同代表で、ソーシャルワーカー(精神保健福祉士)。
NPO法人RRP研究会(東京)のDV加害者男性教育プログラムのファシリテーターなど、ジェンダーに関する社会的な課題に取り組む活動にも従事。
東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野熊谷晋一郎研究室の連携研究員。

NPO法人熊本どんぐりとは

2013年熊本市に開設。開設当初は男性の更生保護対象者やホームレス支援が中心であったが、2015年頃から女性の更生保護対象者やDV被害者支援など様々な困難や課題を抱える女性への支援に力を入れるようになり、2019年、松永が代表理事に交代したことを機に女性支援に特化した支援事業を行うこととなる。

2018年から居住支援法人、2021年から女性専用の障がい者向け共同生活援助(グループホーム)を開設し、現在は熊本県の補助金を受け、日中の居場所の提供、LINEを含むよろず相談の実施など女性たちのニーズに合わせて活動の幅を広げている。